

総合学科研究発表会に参加しました

11月19日に大阪市東淀川区にある「大阪市立もと飛鳥人権文化センター」にて、第5回大阪府総合学科高等学校研究発表会が開催されました。今回は『総合学科は未来を担います』をテーマにして、大阪府下12の総合学科高校が多彩な学びの数々を舞台発表や展示によりアピールしました。大阪市立扇町総合高等学校吹奏楽部による華麗な演奏で幕を開け、大阪府立柴島高等学校和太鼓部による力強いパフォーマンスで終了しました。

本校からは、2年生の石田麻莉さんと遠山遥さんが、「産業社会と人間」と「総合的な学習の時間」を中心におこなっている能勢高校のユネスコ・スクールネットワークに関わる取組みで、持続発展教育(ESD: Education for Sustainable Development)の展開について発表しました。本校の持つ強みである「地域コミュニティ」を最大限に生かしながら、総合学科での「系列学習」でその学びを実践している様子をわかりやすく説明していました。参加者のみなさんに能勢高校ならではの教育成果をしっかりと伝えていたと思います。

